

吉岡ロゴテック

# 衛生的スプーン開発

福井市花堂南二丁目の眼鏡加工などを手掛ける「吉岡ロゴテック」が、乳幼児向けのスプーンとフォークを開発した。スプーンやフォークの口にする部分と柄の間に付けた円盤状の「つば」がポイント。どんな置き方をしても先端部分は常に宙に浮いた状態となる仕組みで衛生的だ。柄の部分によくしなる眼鏡フレームの技術を活用しており、福井の技を生かして下請けの加工業者からの脱却を目指す。

(北原愛)

## 大手企業と連携

本業は眼鏡などにブランド名や品番を刻印する「名入れ」だが、業界低迷を受けて吉岡

敦之代表が新商品の企画開発に挑戦。二〇一一年以降眼鏡フレームの技術を応用したチタン製マドラーや樹脂製スプーンを商品化しており、これが第三弾となる。製造はいずれも外注し、同社は商品の企画開発と販売に力を入れてる。

今回の商品名は「ミラクルスプーン&フォーク」。本体の材質はポリプロピレンで、シリコン製のキャップ付き。いずれも耐熱性に優れ、煮沸消毒も可能だ。乳幼児の口や手の大きさに合わせた握りやすいデザインで、

「つば」があるため、口を突く危険性もほとんどないという。出産祝い品などとしての需要を見込んでいる。

販売元はベビー用品販売大手の「ティールックス」(大阪市)。同社が、二十六〜二十八日に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開かれる業界では国内最大規模の商談専門展「ベビー&キッズEXPO」で発表し、販売開始する予定だ。

二年前の同EXPOで試作品を売り込んだ縁で、共同での商品化が実現した。過去二商品は自社で販路を開拓した。今回は販売元をティールックスにすることで、吉岡代表は「餅は餅屋」と同社の販売力に期待している。

スプーンとフォークのセットで二千円。問い合わせは吉岡ロゴテック 電話0776(36)5780へ。

## 福井の吉岡ロゴテック



どんな置き方をしても口にする部分は宙に浮いた状態に保たれる「ミラクルスプーン&フォーク」＝福井市の吉岡ロゴテックで